



## 東京産業保健総合支援センター研修案内(令和3年8月)

◇研修は当センターのホームページからお申し込みください。※利用者登録(無料)が必要です。

◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。

◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=https://www.tokyos.johas.go.jp

## ◆日医認定産業医研修◆

◆◆緊急事態宣言の発出予定が報道されていることから、  
8月22日まで、集合研修は中止とさせていただきます。◆◆

※基礎研修は実施しておりません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

## ◆注意◆

令和2年10月開催分から「日医認定産業医研修」の受付方法を変更いたしました。

お1人様、月1回のみのお受講となっておりますので、必ず当センターホームページに掲載してある【「日医認定産業医研修会」の受付方法の変更について】をご覧ください、ご了承の上、お申し込みください。

## 日医認定産業医研修(令和3年8月開催分) 申込受付日時 早見表

申込受付日時		研修日時		研修テーマ	単位
7月5日(月)	10時～	8月16日(月)	14時～16時	職場のメンタルヘルスにおける依存症◆◆開催中止◆◆	専門2
7月6日(火)	10時～	8月17日(火)	14時～16時	働き方改革と快適職場 ◆◆開催中止◆◆	更新2
	10時30分～	8月24日(火)	14時～16時	職場の感染症対策～新型コロナウイルス対策を中心に～	専門2
7月7日(水)	10時～	8月18日(水)	14時～16時	高齢労働者の安全衛生対策の進め方◆◆開催中止◆◆	更新2
7月8日(木)	10時～	8月26日(木)	14時～16時	労働災害と産業医～労働災害について産業医の知っておくべきこと～	更新2
7月9日(金)	10時～	8月13日(金)	14時～16時	労災補償「制度と現状」 ◆◆開催中止◆◆	更新2
	10時30分～	8月27日(金)	14時～16時	産業保健活動の実際 産業医の業務について～実際の産業医業務をどのように進めるか～	専門2

研修日時	研修テーマ	講師	単位	定員
8月13日(金) 14:00～16:00 申込受付日時 7月9日(金) 10時～定員に 達し次第受付終了	労災補償「制度と現状」◆◆開催中止◆◆ 労災補償制度は、業務上の負傷や疾病について、被災労働者や遺族に対して、治療に必要な給付や生活保障などを行うためのものです。 現代においては、脳・心臓疾患(いわゆる過労死)や精神障害、石綿や職業がん等、業務に起因する疾病が多く見られ、こうした疾病の原因を分析し、対策を講じていくことも重要になっています。 この研修では、労災保険給付の種類、業務災害と通勤災害、業務上疾病の内容、労災認定基準など労災補償制度について理解を深めていただこうと思っています。	野村 みどり	生涯・更新2	24
8月16日(月) 14:00～16:00 申込受付日時 7月5日(月) 10時～定員に 達し次第受付終了	職場のメンタルヘルスにおける依存症◆◆開催中止◆◆ 人は、気持ちに余裕がなくなるとストレス発散なのか嗜癖に陥り易いものです。例えば、アルコール、薬物、異性やギャンブルなどに。職場のメンタルヘルス問題の背景にも、依存(症)が隠されているかもしれません。一緒に依存症を概観し、症例を考えてみましょう。	長尾 博司	生涯・専門2	24
8月17日(火) 14:00～16:00 申込受付日時 7月6日(火) 10時～定員に 達し次第受付終了	働き方改革と快適職場～ 産業保健に関する最新のトピックスについて解説します◆◆開催中止◆◆ ソフト面の快適職場づくりの考え方について解説します。また、産業保健に関する最新のトピックスについても解説します。	古山 善一	生涯・更新2	24

<p>8月18日(水)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 7月7日(水) 10時～定員に 達し次第受付終了</p>	<p><b>高齢労働者の安全衛生対策の進め方</b> ◆◆開催中止◆◆ ～身体機能・安全衛生の現状とエイジフレンドリーガイドライン～</p> <p>職場で働く高齢労働者が増加しています。高齢者の労働災害の発生率は若年者よりも高く、休業期間も長くなる傾向があります。高齢者の身体機能は壮年者と比較すると低下が見られ、このことが、高齢者の発生率の高い転倒、墜落・転落災害の発生に影響していると考えられています。また、定期健康診断における有所見率は高齢になると高くなっています。厚生労働省は、高齢労働者が安心して安全に働ける職場環境づくりや高齢労働者の健康づくりを推進するため、令和2年3月に「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン(エイジフレンドリーガイドライン)」を公表しました。このような現状とガイドラインの要点について解説します。</p>	<p>荒川 輝雄</p>	<p>生涯・更新2</p>	<p>24</p>
<p>8月24日(火)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 7月6日(火) 10時30分～ 定員に達し次第 受付終了</p>	<p><b>職場の感染症対策～新型コロナウイルス対策を中心に～</b></p> <p>産業医の業務として職場の感染症対策の重要性が増しています。これには季節性インフルエンザなど日常的に発生する感染症だけでなく、現在流行中の新型コロナウイルス感染症についても十分な対策を構築しておく必要があります。本研修では国内の職場や海外派遣労働者にリスクのある感染症対策の最新情報を解説します。</p>	<p>濱田 篤郎</p>	<p>生涯・専門2</p>	<p>24</p>
<p>8月26日(木)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 7月8日(木) 10時～定員に 達し次第受付終了</p>	<p><b>労働災害と産業医～労働災害について産業医の知っておくべきこと～</b></p> <p>産業医は労働者の健康をどう確保するかが職務であり、そのために行うべきことが労働安全衛生法に定められています。しかし、過労死や精神障害をはじめとした職業性疾病はそれが業務上であれば労働災害となります。そして、労働災害の発生の仕組み、災害防止の原則、取り組むべき対策には基本的事項があります。負傷(けが)でも疾病(病気)でもその原則は同じです。今回はその原則を産業医の知っておくべきこととして解説していきたいと思ひます。</p>	<p>中山 篤</p>	<p>生涯・更新2</p>	<p>24</p>
<p>8月27日(金)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 7月9日(金) 10時30分～ 定員に達し次第 受付終了</p>	<p><b>産業保健活動の実際 産業医の業務について～実際の産業医業務をどのように進めるか～</b></p> <p>産業医の実務についての解説です。具体的には、安全衛生事業計画の立案(評価)や安全衛生委員会の開催(運営)、職場巡視の実施や過重労働による健康障害防止活動の進め方等、産業医の関わる基本的な安全衛生事業について事例を取り入れて説明を進めたいと思っています。産業医業務の実際について、ご経験のほとんど無い方や、または少ない方々の積極的な受講を歓迎いたします。</p>	<p>角田 透</p>	<p>生涯・専門2</p>	<p>24</p>

◆保健師・看護師研修◆

※単位等の取得はできません。

◆◆緊急事態宣言の発出予定が報道されていることから、  
8月22日まで、集合研修は中止とさせていただきます。◆◆

●保健師・看護師研修の申込受付開始は、すべて7月12日(月)10時～です。

<web研修> ◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、  
お申し込みください◆

研修日時	研修テーマ	講師	単位	定員
8月4日(水) 14:00～16:00	<p><b>【web研修会】</b> レジリエンスについて</p> <p>仕事上の挫折や生活上でのネガティブなライフイベントは、程度の差はあれ、すべての人に共通して起こり得る。特に現代社会においては、以前よりも多種多様な困難や不測の事態がより身近に存在する現状がある。ネガティブなライフイベントは避けることが出来ないが、ネガティブなライフイベントを経験してもそれを糧とし、しなやかに乗り越えていくことが必要となるのではないだろうか。</p> <p>EAPカウンセラーの経験から挫折・困難な状況からの回復力である「レジリエンス」について情報提供いたします。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p><b>★重要★ web上でグループワークを行いますので、カメラ及びマイク機能が必要となります。必ずカメラ機能をオンにして、ご参加ください。有線LAN接続によるPCでの受講を強く推奨いたします。</b></p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p>	レジリエ研究所 所長/ (一社)国際EAP協会 日本支部理事長 市川 佳居	単位なし	25
8月20日(金) 14:00～16:00  【web研修会】へ 変更となりました	<p><b>【web研修会】</b> 部下やメンタルヘルス不調者とのコミュニケーション</p> <p>援助になるかわり方のポイントについて、学べる機会にしたいと思えます。</p> <p>(研修の内容は、前回開催(令和3年4月30日)と同内容です。)</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p>	松島 尚子	単位なし	20
8月25日(水) 14:00～16:00	<p><b>【web研修会】</b> がん等の両立支援、職場復帰支援のいま～事例に基づく ディーセント・ワークを求めて～</p> <p>メンタルヘルス不調同様、長く付き合う病気になったがん疾患、慢性疾患等に対して、安心して治療できる、復帰できる職場環境の調整が必要であることは周知のとおりです。その実践例から、持てる力が少しでも輝けるよう、自己達成感につながるよう、職場の理解を求める職場復帰支援であり、両立支援には“その人らしい働き方”を認める体制が必要です。</p> <p>また、自社における「両立支援コーディネーター」の誕生を目指し、産業保健スタッフとして、事業場あげでの支援体制の構築も大事ですね。一緒に考えていきましょう。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p>	菅野 由喜子	単位なし	25

<会場研修>

研修日時	研修テーマ	講師	単位	定員
8月19日(木) 14:00～16:00	<p>過労死等の労災認定事案を分析する ～労災疾病臨床研究補助金事業の研究成果から～◆◆開催中止◆◆</p> <p>厚生労働省では労災疾病研究を一層推進する観点から、研究課題の募集を行い、補助金を交付する事業を行っています。</p> <p>それらの研究の中で、最近過労死等労災認定事案を、労働基準監督署の労災認定復命書をもとにデータベースを構築し分析した研究成果が発表されました。</p> <p>その研究成果を労災認定事案の傾向などについて、現行の認定基準や具体的な認定事例なども交えて紹介したいと思います。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	中山 篤	単位なし	12
8月23日(月) 14:00～16:00	<p><b>メンタルヘルスケア「社内研修の進め方」～ストレスチェック後のセルフケア～</b></p> <p>パワハラ防止法の施行、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等、最近の動向を踏まえてセルフケアの必要性が再認識されています。</p> <p>最近関心が高まっているアンガーマネジメントも含めて、有効なセルフマネジメントについて解説します。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	松井 知子	単位なし	12
8月30日(月) 14:00～16:00	<p><b>職場復帰支援のあり方</b></p> <p>職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環です。したがってメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討します。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	大西 守	単位なし	12

◆人事・労務・衛生管理者研修◆

※単位等の取得はできません。

◆◆緊急事態宣言の発出予定が報道されていることから、  
8月22日まで、集合研修は中止とさせていただきます。◆◆

●人事・労務・衛生管理者研修の申込受付開始は、すべて7月12日(月)10時～です。

<web研修> ◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、  
お申し込みください◆

研修日時	研修テーマ	講師	定員
8月4日(水) 14:00～16:00	<p><b>【web研修会】</b> レジリエンスについて</p> <p>仕事上の挫折や生活上でのネガティブなライフイベントは、程度の差はあれ、すべての人に共通して起こり得る。特に現代社会においては、以前よりも多種多様な困難や不測の事態がより身近に存在する現状がある。ネガティブなライフイベントは避けることが出来ないが、ネガティブなライフイベントを経験してもそれを糧とし、しなやかに乗り越えていくことが必要となるのではないだろうか。</p> <p>EAPカウンセラーの経験から挫折・困難な状況からの回復力である「レジリエンス」について情報提供いたします。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p><b>★重要★ web上でグループワークを行いますので、カメラ及びマイク機能が必要となります。必ずカメラ機能をオンにして、ご参加ください。有線LAN接続によるPCでの受講を強く推奨いたします。</b></p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p>	レジリエ研究所所長/ (一社)国際EAP協会 日本支部理事長 市川 佳居	25
8月20日(金) 14:00～16:00	<p><b>【web研修会】</b> 部下やメンタルヘルス不調者とのコミュニケーション</p> <p>援助になるかわり方のポイントについて、学べる機会にしたいと思います。</p> <p>(研修の内容は、前回開催(令和3年4月30日)と同内容です。)</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p>	松島 尚子	20
8月25日(水) 14:00～16:00	<p><b>【web研修会】</b> がん等の両立支援、職場復帰支援のいま～事例に基づく ディーセント・ワークを求めて～</p> <p>メンタルヘルス不調同様、長く付き合う病気になったがん疾患、慢性疾患等に対して、安心して治療できる、復帰できる職場環境の調整が必要であることは周知のとおりです。その実践例から、持てる力が少しでも輝けるよう、自己達成感につながるよう、職場の理解を求める職場復帰支援であり、両立支援には“その人らしい働き方”を認める体制が必要で</p> <p>す。</p> <p>また、自社における「両立支援コーディネーター」の誕生を目指し、産業保健スタッフとして、事業場あげでの支援体制の構築も大事ですね。一緒に考えていきましょう。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p>	菅野 由喜子	25

<会場研修>

研修日時	研修テーマ	講師	定員
8月19日(木) 14:00～16:00	<p>過労死等の労災認定事案を分析する ～労災疾病臨床研究補助金事業の研究成果から～◆◆開催中止◆◆</p> <p>厚生労働省では労災疾病研究を一層推進する観点から、研究課題の募集を行い、補助金を交付する事業を行っています。</p> <p>それらの研究の中で、最近過労死等労災認定事案を、労働基準監督署の労災認定復命書をもとにデータベースを構築し分析した研究成果が発表されました。</p> <p>その研究成果を労災認定事案の傾向などについて、現行の認定基準や具体的な認定事例なども交えて紹介したいと思います。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	中山 篤	12
8月23日(月) 14:00～16:00	<p><b>メンタルヘルスケア「社内研修の進め方」～ストレスチェック後のセルフケア～</b></p> <p>パワハラ防止法の施行、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等、最近の動向を踏まえてセルフケアの必要性が再認識されています。</p> <p>最近関心が高まっているアンガーマネジメントも含めて、有効なセルフマネジメントについて解説します。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	松井 知子	12
8月30日(月) 14:00～16:00	<p><b>職場復帰支援のあり方</b></p> <p>職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環です。したがってメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討します。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	大西 守	12